

講義・演習概要 (シラバス)

研修課程第34期 (平成26年1月28日～平成26年2月7日)

課 目 名	政策法務能力の育成
時 限 数	2 時限
担 当 講 師	氏名 田中孝男 <プロフィール> 昭和61年3月 北海道大学法学部卒業 昭和61年4月 札幌市役所採用 (税の徴収、法制、訴訟事務、市営交通経営管理などに従事) 平成17年2月 札幌市役所退職 平成17年3月 九州大学大学院法学研究院助教授 平成19年1月 中国山東大学客員教授 (至現在) 平成19年4月 職制変更 九州大学大学院法学研究院准教授 (至現在)
ね ら い	地方分権に伴う条例制定権の拡大により、自治体職員にとって法務能力の重要性が高まっている。本講義では、政策法務の基礎知識を学ぶとともに、法律に強い自治体職員を養成するための職員研修のあり方について考える。
講 義 概 要	1 時限目 ・人材育成における研修の意義・位置づけ ・職員に多様な能力が求められる中での政策法務能力の意義・必要性 …その背景となる「政策法務」の骨格的内容 2 時限目 ・各地等における政策法務研修の現状と課題 ・政策法務研修プログラムの構築方法 …現状把握、研修目標の設定、トレーナー (講師) 選定、カリキュラム作成
受 講 上 の 注 意	学術的な内容は、田中孝男『自治体職員研修の法構造』(公人の友社、2012年)による。「政策法務」の基礎知識をインターネットなどで調べておくことが望ましい。
使 用 教 材	教材 (本課目用に準備したもの) 及び関連資料を配布する。
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	